

問1 関東地方の北部に位置し、新潟県や長野県といった中部地方の県と境を接している「群馬県」について、その県庁所在地名として正しいものを次のうちから選びなさい。 (2019年 福岡県公立入試 類似)

1. 前橋市 2. 宇都宮市 3. 水戸市 4. 高崎市

問2 首都圏に位置するある県は、製造品出荷額が約12兆円と高く、農業産出額も1300億円を超える規模ですが、昼夜間人口比率が88.3%と100%を大きく下回っています。この数値が100%を大きく下回る理由として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 島根公立入試 類似)

1. 他県から通勤・通学してくる人が、県外へ通勤・通学する人よりも多いため  
2. 県外へ通勤・通学する人が、他県から通勤・通学してくる人よりも多いため  
3. 県内の製造業や農業に従事する労働者が、定年退職により急減したため  
4. 大規模な工業地域が県内にあり、夜間勤務の労働者が他県から流入するため

問3 群馬県などの標高が高い地域で行われている「高冷地農業」の特徴として、記述内容が正しいものはどれですか。 (2025年 福岡県公立入試 類似)

1. 夏に冷涼な気候を活かし、平地で収穫が少なくなる8月頃にキャベツなどを出荷する。  
2. 冬に温暖な気候を活かし、平地で収穫が少なくなる1月頃にキャベツなどを出荷する。  
3. 夏に降水量が少ない気候を活かし、乾燥に強いオリーブやぶどうを大規模に栽培する。  
4. 都市に近い利点を活かし、トラック輸送の時間を短縮してレタスなどの鮮度を保ち出荷する。

問4 群馬県の製造業出荷額の構成比において、全出荷額の3分の1以上を占め、県内で最も主要な産業となっている製造業の種類を、次の中から選びなさい。 (2017年 神奈川県公立入試 類似)

1. 輸送用機械器具 2. 化学工業 3. 食品工業 4. 電気機械器具

問5 尾瀬国立公園は、広大な湿原や山岳地帯を有し、日本の複数の地方にまたがって位置することで知られています。この国立公園が位置している4つの県の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 神奈川県公立入試 類似)

1. 群馬県・栃木県・福島県・新潟県 2. 群馬県・長野県・福島県・山形県 3. 栃木県・新潟県・山形県・長野県 4. 群馬県・山梨県・静岡県・長野県

問6 東京都内の蔵前駅から隅田川に架かる言問橋までの地域を示した2万5千分の1地形図があります。この地形図から読み取れる、蔵前駅から言問橋までの最短ルート沿いの様子について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)

1. 最短ルートを進むと、途中の道路沿いに交番の地図記号が確認できる。  
2. 最短ルートを進むと、途中の道路沿いに税務署の地図記号が確認できる。  
3. 最短ルートを進むと、途中の道路沿いに裁判所の地図記号が確認できる。  
4. 最短ルートを進むと、途中の道路沿いに保健所の地図記号が確認できる。

問7 日本の都道府県の統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり1,000人を超え、人口が増加傾向にある県があります。この県は、大規模な工業地域を背景とした高い製造品出荷額を誇ると同時に、全国でも上位の野菜産出額を記録しているのが特徴です。この県はどこですか。 (2024年 新潟県公立入試 類似)

1. 千葉県 2. 秋田県 3. 宮城県 4. 神奈川県

問8 関東地方に位置する都県のうち、東北地方（福島県）とのみ境界を接している県は2つあります。これらの県の県庁所在地の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)

1. 水戸市と宇都宮市 2. 水戸市と前橋市 3. 宇都宮市とさいたま市 4. 前橋市とさいたま市

問9 関東地方の4都県（東京、神奈川、埼玉、千葉）の製造品出荷額について、それぞれの特徴を説明した文として正しいものはどれですか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)

1. 神奈川県は輸送用機械の割合が高く、製造品出荷額の合計は17兆円を超え、4都県の中で最大である。  
2. 千葉県は京葉工業地域の核であり、輸送用機械が製造品出荷額の約17.6%を占める最大の産業である。  
3. 埼玉県は内陸に位置するため重化学工業は発達しておらず、印刷業が最大の出荷額を占めている。  
4. 東京都は化学工業の割合が10%を超えており、京浜工業地帯における化学製品の供給拠点となっている。

問10 明治時代、高崎（群馬県）と上野（東京都）を結ぶ鉄道が整備された背景には、ある製品を効率よく輸出港へ運ぶという目的がありました。この物流の仕組みと当時の産業状況について説明したものと、最も適切な記述を選びなさい。 (2025年 群馬公立入試 類似)

1. 群馬県などの内陸部で盛んに生産されていた生糸を、鉄道を利用して横浜港へ迅速に運び、外貨を獲得しようとした。  
2. 群馬県で大量に生産されていた綿織物を、鉄道を利用して神戸港へ運び、アジア諸国への輸出を拡大しようとした。  
3. 長野県や群馬県で製造が始まった自動車を、鉄道を利用して横浜港へ運び、欧米諸国への輸出を強化しようとした。  
4. 埼玉県などで生産された生糸を、鉄道を利用して日本海側の新潟港へ運び、ロシアとの貿易を主導しようとした。

問11 ある統計資料において、都心部の地価が非常に高水準で推移しているのに対し、郊外の地価は低く抑えられており、それに伴って郊外の人口が増加している傾向が見られました。この現象の背景にある仕組みとして正しいものはどれですか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)

1. 住宅購入費用を抑えたい人々が、地価の安い郊外を選択して居住するため。  
2. 地価が高い地域ほど生活環境が良好であるため、人々が無理をしても都心部に移住するため。  
3. 郊外は都心部に比べて交通の利便性が悪いため、土地の価格が下落し人口が減少するため。  
4. 都心部の地価が高騰することで、企業のオフィスがすべて郊外に移転し、職住接近が実現したため。

問12 関東地方の北東部に位置し、東側は太平洋に面している県です。南側は利根川などを境に千葉県と接し、西側では栃木県や埼玉県と隣接しているこの県の名称を答えなさい。 (2018年 富山県公立入試 類似)

1. 茨城県 2. 千葉県 3. 栃木県 4. 群馬県

問13 群馬県におけるキャベツの出荷量は、3月は約80tであるのに対し、8月には1万tを超えて激増するという統計があります。また、群馬県の栽培地点は、千葉県などの平地の地点と比較して8月の気温が低く保たれているという特徴があります。このような標高の高い地域で行われる農業について説明したものと、最も適切なものはどれですか。 (2025年 福岡県公立入試 類似)

1. 夏でも冷涼な気候を利用して、平地での生産が難しい時期に野菜を栽培・出荷する高冷地農業。  
2. 冬の温暖な気候を利用して、ピニールハウスなどで成長を早めて出荷時期をずらす促成栽培。  
3. 大消費地に近い立地を活かして、生産コストを抑えながら鮮度の高い野菜を届ける近郊農業。  
4. 化学肥料や農薬を抑え、消費者の健康や環境に配慮して農作物を育てる有機農業。

## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 前橋市	群馬県は関東地方の北西部に位置しており、県名と県庁所在地名が異なる県の一つです。栃木県の県庁所在地である宇都宮市や、茨城県の県庁所在地である水戸市と混同しないよう注意が必要です。高崎市は群馬県内の主要都市ですが、県庁所在地ではありません。
問2	答え 2 県外へ通勤・通学する人が、他県から通勤・通学してくる人よりも多いため	昼夜間人口比率は「(昼間人口÷夜間人口)×100」で算出されます。千葉県のように製造品出荷額や農業産出額が高い県であっても、東京都などの大都市に隣接している場合、夜間は県内に住み、昼間は都心へ通勤・通学する人が多くなります。流出人口が流入人口を大きく上回ることによって、昼夜間人口比率は100%を下回るようになります。
問3	答え 1 夏に冷涼な気候を活かし、平地で収穫が少なくなる8月頃にキャベツなどを出荷する。	高冷地農業は、標高が高い場所特有の「夏でも涼しい」という気候条件を最大限に利用しています。統計上、群馬県では3月の出荷量がわずかであるのに対し、8月の出荷量が極めて多くなるのは、この気候を利用して栽培されたキャベツが市場に出回るためです。冬の温暖さを利用するわけではないため、出荷時期や気候の組み合わせに注意が必要です。
問4	答え 1 輸送用機械器具	群馬県は太田市を中心に自動車産業が非常に盛んであり、製造業出荷額において輸送用機械器具が最大の割合を占めています。一方、選択肢にある化学工業は、京葉工業地域（千葉県など）のような臨海部の工業地帯で高い割合を示す傾向があります。
問5	答え 1 群馬県・栃木県・福島県・新潟県	尾瀬国立公園は、関東地方の群馬県と栃木県、東北地方の福島県、そして中部地方の新潟県という3つの地方の境界線上に位置しています。これらの県境は、国立公園の中心部である尾瀬ヶ原や尾瀬沼の周辺で複雑に接しており、地理的に非常に珍しい環境を形成しています。隣接する山形県や長野県と混同しやすいため注意が必要です。
問6	答え 1 最短ルートを進むと、途中の道路沿いに交番の地図記号が確認できる。	地形図上で特定の地点間の経路を確認する場合、道路沿いに配置された地図記号からその地域の利便性や公共機能を知ることができます。台東区の蔵前駅から言問橋方面への最短ルートをたどると、地域の安全を維持するための拠点である「交番」が設置されていることが読み取れます。このように、地図記号と実際の地理的配置を組み合わせることで読み取る力は、地域の特色を把握する上で重要です。
問7	答え 1 千葉県	千葉県は東京に隣接しており、人口密度が非常に高く増加傾向にあります。産業面では、東京湾沿いに広がる京葉工業地域による高い製造品出荷額と、大消費地に近い利点を活かした近郊農業による高い野菜産出額を両立しているのが大きな特徴です。一方、秋田県や宮城県は千葉県ほどの人口密度はなく、神奈川県は工業は極めて盛んですが、野菜産出額は千葉県の方が高い傾向にあります。
問8	答え 1 水戸市と宇都宮市	関東地方の北部に位置する県のうち、群馬県は福島県のほかに新潟県や長野県とも接していますが、茨城県と栃木県の2県は東北地方側では福島県とのみ接しています。太平洋に面している茨城県の県庁所在地は水戸市であり、内陸に位置する栃木県の県庁所在地は宇都宮市です。前橋市は群馬県、さいたま市は埼玉県、千葉市は千葉県の県庁所在地です。
問9	答え 1 神奈川県は輸送用機械の割合が高く、製造品出荷額の合計は17兆円を超え、4都県の中で最大である。	神奈川県は自動車などの輸送用機械の製造が盛んで、製造品出荷額の合計は約17.8兆円と関東地方で最も高い規模を誇ります。千葉県で割合が高いのは石油・石炭製品や化学工業であり、輸送用機械や食料品がバランスよく構成されているのは埼玉県の統計に見られる特徴です。また、東京都は印刷業が特徴的ですが、化学工業の割合は高くありません。
問10	答え 1 群馬県などの内陸部で盛んに生産されていた生糸を、鉄道を利用して横浜港へ迅速に運び、外貨を獲得しようとした。	明治政府の殖産興業政策において、生糸は外貨を稼ぐための極めて重要な輸出資源でした。特に群馬県は1880年の統計で全国シェア22.2パーセントを占める最大の産地であり、内陸に位置するこの地域から、最大の貿易港である横浜港へ大量の生糸を効率的に輸送する手段として、鉄道の建設が強く進められました。これにより、日本の近代化を支える貿易体制が整えられました。
問11	答え 1 住宅購入費用を抑えたい人々が、地価の安い郊外を選択して居住するため。	地価と人口移動の間には、家計の経済的な判断が働いています。都心部で地価が高騰すると、同じ予算で確保できる住居の面積が狭くなったり、家賃・ローンの負担が過大になったりします。そこで、都心部と比較して地価が安い郊外に住宅を構えることで、広い住空間や手頃な住居費を確保しようとする動きが強まります。これが郊外における人口増加の直接的な背景です。
問12	答え 1 茨城県	関東地方の北東端に位置する県で、県庁所在地は水戸市です。東側には鹿島臨海工業地帯などが広がる長い海岸線があり、北関東3県の中で唯一海に面しています。南側は利根川を挟んで千葉県と、西側は関東平野の中で栃木県や埼玉県と境界を接しています。
問13	答え 1 夏でも冷涼な気候を利用して、平地での生産が難しい時期に野菜を栽培・出荷する高冷地農業。	群馬県の嬭恋村などに代表される地域では、標高が高いことによる「夏に冷涼な気候」を活かした農業が行われています。平地の気温が上昇し、キャベツなどの生育が難しくなる8月前後に収穫時期を合わせることで、市場への安定供給と高い収益を実現しています。冬の温かさを利用する「促成栽培」や、都市への近さを利用する「近郊農業」とは、利用する自然的・社会的条件が異なります。